

議案第 32 号

令和 4 年度

栗山町下水道事業会計予算書

北海道夕張郡栗山町

令和 4 年度 栗山町下水道事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和 4 年度栗山町下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

	下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	個別排水処理施設事業
(1) 処理面積	387 ha	95 ha	- ha
(2) 処理人口	8,371 人	699 人	929 人
(3) 年間総処理水量	970,600 m ³	82,470 m ³	67,650 m ³
(4) 建設改良費	233,000 千円	- 千円	19,162 千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第 1 款 下水道事業収益	534,468 千円
第 1 項 営業収益	417,773 千円
第 2 項 営業外収益	116,695 千円
第 2 款 特定環境保全公共下水道事業収益	80,074 千円
第 1 項 営業収益	52,992 千円
第 2 項 営業外収益	27,082 千円
第 3 款 個別排水処理施設事業収益	45,386 千円
第 1 項 営業収益	28,826 千円
第 2 項 営業外収益	16,560 千円

支出

第 1 款 下水道事業費用	418,399 千円
第 1 項 営業費用	398,041 千円
第 2 項 営業外費用	20,258 千円
第 3 項 予備費	100 千円
第 2 款 特定環境保全公共下水道事業費用	52,400 千円
第 1 項 営業費用	47,906 千円
第 2 項 営業外費用	4,394 千円
第 3 項 予備費	100 千円
第 3 款 個別排水処理施設事業費用	55,226 千円
第 1 項 営業費用	53,928 千円
第 2 項 営業外費用	1,198 千円
第 3 項 予備費	100 千円

(資本的收入及び支出)

第4条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額304,360千円は、減債積立金110,070千円及び当年度分損益勘定留保資金152,280千円並びに利益剰余金処分額29,235千円、過年度分消費税等資本的収支調整額96千円及び当年度分消費税等資本的収支調整額12,679千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 下水道事業資本的収入	262,976	千円
第1項 企業債	124,200	千円
第2項 出資金	29,976	千円
第3項 国庫補助金	108,800	千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業資本的収入	19,957	千円
第1項 企業債	18,400	千円
第2項 出資金	1,557	千円
第3款 個別排水処理施設事業資本的収入	16,960	千円
第1項 企業債	14,500	千円
第2項 出資金	413	千円
第3項 負担金等	2,047	千円

支出

第1款 下水道事業資本的支出	528,345	千円
第1項 建設改良費	233,000	千円
第2項 企業債償還金	295,345	千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業資本的支出	56,333	千円
第1項 企業債償還金	56,333	千円
第3款 個別排水処理施設事業資本的支出	19,575	千円
第1項 建設改良費	19,162	千円
第2項 企業債償還金	413	千円
収入支出差引不足額	304,360	千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1. 公共下水道事業	124,200	普通貸借・証券発行 及び証書借入	3.8%以内（ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金につい て、利率見直しを行った後にお いては、当該見直し後の利率）	40年以内（うち据置 5年以内）の 半年賦元利均等償還及び半年賦元 金均等償還、ただし、都合により 償還期間を短縮し、もしくは繰上 償還することができる。
2. 特定環境保全公共下水道事業	18,400			
3. 個別排水処理施設事業	14,500			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 9,001千円

(利益剰余金の処分)

第9条 利益剰余金のうち、29,235千円は次のとおり処分するものと定める。

(1) 減債積立金 29,235千円

令和4年度 栗山町下水道事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業収益	534,468	
1 営業収益	417,773	
1 下水道使用料	191,914	下水道使用料
2 他会計負担金	209,777	雨水処理費等に対する一般会計負担金
3 その他営業収益	16,082	し尿汚泥処理負担金等
2 営業外収益	116,695	
1 長期前受金戻入	115,992	
2 雑収益	703	
仮受消費税	(17,447)	
2 特定環境保全公共下水道事業収益	80,074	
1 営業収益	52,992	
1 特定環境保全公共下水道使用料	15,640	特定環境保全公共下水道使用料
2 他会計負担金	37,352	高資本費対策等に対する一般会計負担金
2 営業外収益	27,082	
1 長期前受金戻入	27,011	
2 雑収益	71	
仮受消費税	(1,421)	
3 個別排水処理施設事業収益	45,386	
1 営業収益	28,826	
1 個別排水処理施設使用料	16,816	個別排水処理施設使用料
2 他会計負担金	12,010	浄化槽の維持管理費等に対する一般会計負担金
2 営業外収益	16,560	
1 長期前受金戻入	16,549	
2 雑収益	11	
仮受消費税	(1,529)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業費用	418,399	
1 営業費用	398,041	
1 管渠費	11,608	管渠の維持管理に要する経費
2 下水道処理場費	110,853	処理場施設の維持管理に要する経費
3 総係費	15,490	事業活動全般に関する経費
4 減価償却費	260,090	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	20,258	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	14,689	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	4,000	
3 雑支出	1,569	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(11,612)	
2 特定環境保全公共下水道事業費用	52,400	
1 営業費用	47,906	
1 管渠費	6,755	管渠の維持管理に要する経費
2 総係費	55	事業活動全般に関する経費
3 減価償却費	41,096	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	4,394	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	3,314	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	1,000	
3 雑支出	80	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(621)	
3 個別排水処理施設事業費用	55,226	
1 営業費用	53,928	
1 個別排水処理施設費	35,647	浄化槽の維持管理に要する経費
2 総係費	357	事業活動全般に関する経費
3 減価償却費	17,924	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	1,198	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	118	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	1,000	
3 雑支出	80	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(2,991)	

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業資本的収入	262, 976	
1 企業債	124, 200	
1 企業債	124, 200	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	29, 976	
1 出資金	29, 976	一般会計出資金
3 国庫補助金	108, 800	
1 国庫補助金	108, 800	下水道管理センター機器長寿命化事業
仮受消費税	(-)	
2 特定環境保全公共下水道事業資本的収入	19, 957	
1 企業債	18, 400	
1 企業債	18, 400	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	1, 557	
1 出資金	1, 557	一般会計出資金
仮受消費税	(-)	
3 個別排水処理施設事業資本的収入	16, 960	
1 企業債	14, 500	
1 企業債	14, 500	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	413	
1 出資金	413	一般会計出資金
3 負担金等	2, 047	
1 受益者分担金	2, 047	浄化槽設置工事に伴う受益者分担金
仮受消費税	(-)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業資本の支出	528,345	
1 建設改良費	233,000	
1 下水道処理場建設費	233,000	下水道管理センター機器長寿命化事業
2 企業債償還金	295,345	
1 企業債償還金	295,345	企業債償還元金
仮払消費税	(21,183)	
2 特定環境保全公共下水道事業資本の支出	56,333	
1 企業債償還金	56,333	
1 企業債償還金	56,333	企業債償還元金
仮払消費税	(-)	
3 個別排水処理施設事業資本の支出	19,575	
1 建設改良費	19,162	
1 施設整備費	19,162	浄化槽設置工事
2 企業債償還金	413	
1 企業債償還金	413	企業債償還元金
仮払消費税	(1,742)	

令和４年度 栗山町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで)

(消費税抜き、単位：千円)

	前年度決算見込額	当年度予定額	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益	152,050	135,030	△ 17,020
2 減価償却費	324,815	319,110	△ 5,705
3 引当金の増減額 (△は減少)	△ 42	△ 178	△ 136
4 長期前受金戻入(△)	△ 165,145	△ 159,552	5,593
5 支払利息	22,749	18,121	△ 4,628
6 固定資産除却費等	—	—	—
7 未収金の増減額 (△は増加)	△ 1,334	△ 6,587	△ 5,253
8 未払金の増減額 (△は減少)	△ 8,052	△ 17	8,035
小計	325,041	305,927	△ 19,114
9 利息の支払額(△)	△ 22,749	△ 18,121	4,628
業務活動によるキャッシュ・フロー	302,292	287,806	△ 14,486
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出(△)	△ 179,971	△ 229,238	△ 49,267
2 国庫補助金、負担金等による収入	90,945	102,454	11,509
3 一般会計からの出資金による収入	40,317	31,946	△ 8,371
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,709	△ 94,838	△ 46,129
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等企業債の発行による収入	94,800	138,700	43,900
2 建設改良費等企業債の償還による支出(△)	△ 187,126	△ 191,328	△ 4,202
3 その他の企業債の発行による収入	27,900	18,400	△ 9,500
4 その他の企業債の償還による支出(△)	△ 183,556	△ 160,760	22,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 247,982	△ 194,988	52,994
IV 現金預金増減額 (△は減少)	5,601	△ 2,020	△ 7,621
V 現金預金期首残高	134,535	140,136	5,601
VI 現金預金期末残高	140,136	138,116	△ 2,020

給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区分	職員数 (人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	(-) -	(-) 1	-	4,824	2,619	7,443	1,558	9,001
前年度	(-) -	(-) 1	-	4,784	2,611	7,395	1,686	9,081
比 較	(-) -	(-) -	-	40	8	48	△128	△80

() 内は、短時間勤務職員外書き

職員手当 の内訳	区分	扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職 特別	通勤	計
	本年度	78	891	-	399	-	1,125	117	9	-	2,619
	前年度	78	859	-	394	-	1,154	117	9	-	2,611
	比 較	-	32	-	5	-	△29	-	-	-	8

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区分	職員数（人）		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	-	1	-	4,824	2,619	7,443	1,558	9,001
前年度	-	1	-	4,784	2,611	7,395	1,686	9,081
比 較	-	-	-	40	8	48	△128	△80

職員手当 の内訳	区分	扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職 特別	通勤	計
	本年度	78	891	-	399	-	1,125	117	9	-	2,619
	前年度	78	859	-	394	-	1,154	117	9	-	2,611
	比 較	-	32	-	5	-	△29	-	-	-	8

イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区分	職員数 (人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-
前年度	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-
比 較	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-

() 内は、短時間勤務職員外書き

職員手当 の内訳	区分	時間外	期末	通勤	計
	本年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
	比 較	-	-	-	-

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	千円	給与改定に伴う増減分	千円		給与改定の状況 前年度給料改定率 ー％ 前年度給与改定実施時期 ー
		昇給に伴う増加分	40		平均昇給率 0.83％ 昇給期別職員数 1月 1人
	40	その他の増減分	ー		職員の異動状況 現に在籍する職員数 本年度 1人 前年度 1人 増 減 ー人 採用・退職の状況 令和4年度 採用 ー人 退職 ー人
職員手当	8	制度改正に伴う増減分	ー		
		その他の増減分	8		

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

(単位：円)

区分		事務職	技術職	平均
令和4年4月1日現在	平均給与月額	ー	441,700	441,700
	平均年齢（歳）	ー	55歳5月	55歳5月
令和3年4月1日現在	平均給与月額	ー	429,800	429,800
	平均年齢（歳）	ー	54歳5月	54歳5月

(2) 初任給

(単位：円)

区分	事務・技術職
高校卒 〔新給与表1-5〕	150,600
大学卒 〔新給与表1-25〕	182,200

(3) 級別職員数

区分	事務職			技術職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和4年4月1日現在	6	—	—	6	1	100
	5	—	—	5	—	—
	4	—	—	4	—	—
	3	—	—	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	—	—	計	1	100
令和3年4月1日現在	6	—	—	6	—	—
	5	—	—	5	1	100
	4	—	—	4	—	—
	3	—	—	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	—	—	計	1	100

(4) 期末・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階・職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年度	2.225	2.225	4.450	有
前年度	2.225	2.225	4.450	有

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事項	限度額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳			
						特定財源			一般財源
		期間	金額	期間	金額	国道支出金	地方債	その他	
栗山町污水处理施設管理委託業務	594,600	平成30 ～ 令和3	474,800	令和4	119,800				119,800
栗山町下水道関連施設維持管理監視委託業務	1,980	令和3	-	令和4	1,980				1,980

令和４年度 栗山町下水道事業予定貸借対照表
(令和５年３月３１日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		12,475		
ロ 建物	348,431			
減価償却累計額(△)	<u>△ 116,235</u>	232,196		
ハ 構築物	9,316,948			
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,802,690</u>	6,514,258		
ニ 機械及び装置	1,815,058			
減価償却累計額(△)	<u>△ 845,115</u>	969,943		
ホ 車両運搬具	264			
減価償却累計額(△)	<u>—</u>	264		
ヘ 工具器具及び備品	4,248			
減価償却累計額(△)	<u>△ 1,642</u>	2,606		
ト 建設仮勘定		<u>—</u>		
有形固定資産合計			<u>7,731,742</u>	
(2) 投資その他の資産				
イ リサイクル預託金		12		
投資その他の資産合計			<u>12</u>	
固定資産合計				7,731,754
2 流動資産				
(1) 現金預金			138,116	
(2) 未収金		36,064		
貸倒引当金(△)		<u>△ 2,370</u>	<u>33,694</u>	
流動資産合計				<u>171,810</u>
資産合計				<u><u>7,903,564</u></u>

<負債の部>

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,025,545		
	ロ その他の企業債	<u>1,147,116</u>		
	企業債合計		<u>2,172,661</u>	
	固定負債合計			2,172,661
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	152,558		
	ロ その他の企業債	<u>153,556</u>		
	企業債合計		306,114	
(2)	未払金		6,500	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	672		
	ロ 法定福利費引当金	<u>128</u>		
	引当金合計		<u>800</u>	
	流動負債合計			313,414
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		5,635,984	
	長期前受金収益化累計額(△)		<u>△ 1,885,101</u>	
	繰延収益合計			<u>3,750,883</u>
	負債合計			<u>6,236,958</u>

<資本の部>

6	資本金			
(1)	自己資本金			
	イ 固有資本金	44,478		
	ロ 繰入資本金	<u>482,133</u>		
	自己資本金合計		<u>526,611</u>	
	資本金合計			526,611
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 国庫補助金	13,056		
	ロ 受益者負担金	<u>1,276</u>		
	資本剰余金合計		14,332	
(2)	利益剰余金			
	イ 減債積立金	42,149		
	ロ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	<u>1,083,514</u>		
	利益剰余金合計		<u>1,125,663</u>	
	剰余金合計			<u>1,139,995</u>
	資本合計			<u>1,666,606</u>
	負債・資本合計			<u>7,903,564</u>

令和３年度 栗山町下水道事業予定損益計算書
(令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	206,513		
	(2) 他会計負担金	276,688		
	(3) その他営業収益	16,174	499,375	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	16,329		
	(2) 下水道処理場費	101,268		
	(3) 個別排水処理施設費	31,655		
	(4) 総係費	15,255		
	(5) 減価償却費	324,815		
	(6) 資産減耗費	—	489,322	
	営業利益（△損失）			10,053
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	—		
	(2) 他会計補助金	—		
	(3) 長期前受金戻入	165,145		
	(4) 貸倒引当金戻入	—		
	(5) 雑収益	1,306	166,451	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	22,749		
	(2) 貸倒損失	—		
	(3) 雑支出	1,705	24,454	141,997
	経常利益（△損失）			152,050
	当年度純利益（△純損失）			152,050
	前年度繰越利益剰余金（△繰越欠損金）			808,157
	その他の未処分利益剰余金変動額			△ 10,476
	当年度未処分利益剰余金（△累積欠損金）			949,731

令和３年度 栗山町下水道事業予定貸借対照表
(令和４年３月３１日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		12,475	
ロ 建物	348,431		
減価償却累計額(△)	<u>△ 106,993</u>	241,438	
ハ 構築物	9,299,528		
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,540,852</u>	6,758,676	
ニ 機械及び装置	1,603,240		
減価償却累計額(△)	<u>△ 797,402</u>	805,838	
ホ 車両運搬具	264		
減価償却累計額(△)	<u>—</u>	264	
ヘ 工具器具及び備品	4,248		
減価償却累計額(△)	<u>△ 1,325</u>	2,923	
ト 建設仮勘定	<u>—</u>		
有形固定資産合計		<u>7,821,614</u>	
(2) 投資その他の資産			
イ リサイクル預託金		12	
投資その他の資産合計		<u>12</u>	

固定資産合計 7,821,626

2 流動資産

(1) 現金預金		140,136	
(2) 未収金	29,477		
貸倒引当金(△)	<u>△ 2,570</u>	26,907	

流動資産合計 167,043

資産合計

7,988,669

<負債の部>			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,039,403		
ロ その他の企業債	1,282,272		
企業債合計		2,321,675	
固定負債合計			2,321,675
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	191,328		
ロ その他の企業債	160,760		
企業債合計		352,088	
(2) 未払金		6,517	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	649		
ロ 法定福利費引当金	129		
引当金合計		778	
流動負債合計			359,383
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		5,533,530	
長期前受金収益化累計額(△)		△ 1,725,549	
繰延収益合計			3,807,981
負債合計			6,489,039
<資本の部>			
6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	44,478		
ロ 繰入資本金	450,187		
自己資本金合計		494,665	
資本金合計			494,665
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	13,056		
ロ 受益者負担金	1,276		
資本剰余金合計		14,332	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	40,902		
ロ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	949,731		
利益剰余金合計		990,633	
剰余金合計			1,004,965
資本合計			1,499,630
負債・資本合計			7,988,669

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 10 年～50 年

構築物 10 年～50 年

機械及び装置 5 年～50 年

工具、器具及び備品 5 年～15 年

(2) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当は、「栗山町水道事業及び下水道事業の退職給付引当金に関する取扱要領」に基づき、下水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1 年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は 2 1 4, 8 6 4 千円である。

3 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

イ 報告セグメントの決定方法

栗山町下水道事業会計は、下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び個別排水処理施設事業の3事業を運営しており、事業毎に運営方針等を決定していることから、「下水道事業」、「特定環境保全公共下水道事業」及び「個別排水処理施設事業」の3つを報告セグメントとしている。

ロ 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
下水道事業	污水管渠 L=72km、雨水管渠 L=9km 終末処理場 1箇所
特定環境保全公共下水道事業	污水管渠 L=16km
個別排水処理施設事業	合併処理浄化槽 362基

(2) 各報告セグメントの営業収益等

イ 令和4年度予定（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：千円）

事業区分	下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	個別排水処理 施設事業	合計
営業収益	400,327	51,571	27,298	479,196
営業費用	386,429	47,285	50,937	484,651
営業損益	13,898	4,286	△ 23,639	△ 5,455
経常損益	114,334	27,974	△ 7,278	135,030
セグメント資産	6,443,984	1,246,295	213,285	7,903,564
セグメント負債	5,025,844	1,025,117	185,997	6,236,958
その他の項目				
他会計繰入金	209,777	37,352	12,010	259,139
減価償却費	260,090	41,096	17,924	319,110
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	211,818	0	17,420	229,238